

クラフトサークルの4月の定例会は棕櫚を使った作品作りでした。



下のバッタよくできていますよね。そのはず講師のかたの作品です。



さあ講習会がはじまりました。

棕櫚の作品づくりは久しぶりです。その上今年は新たに加わったサークル員もいます。

だから熱心に皆さん聞いています。右端に沢山の棕櫚があります。



講師の方がビニール紐で作った作品も並べています。今日の作品の作り方で応用できるそうです。



まず棕櫚の葉を根元から外しています。



葉の葉脈に沿って細くして2本にして作業します。



新サークル員や忘れてしまった人が講師の手元を見つめています。

理解した人は回りの人にも教えています。

クラフトサークルの人は教えあうので楽しく和気あいあいです。

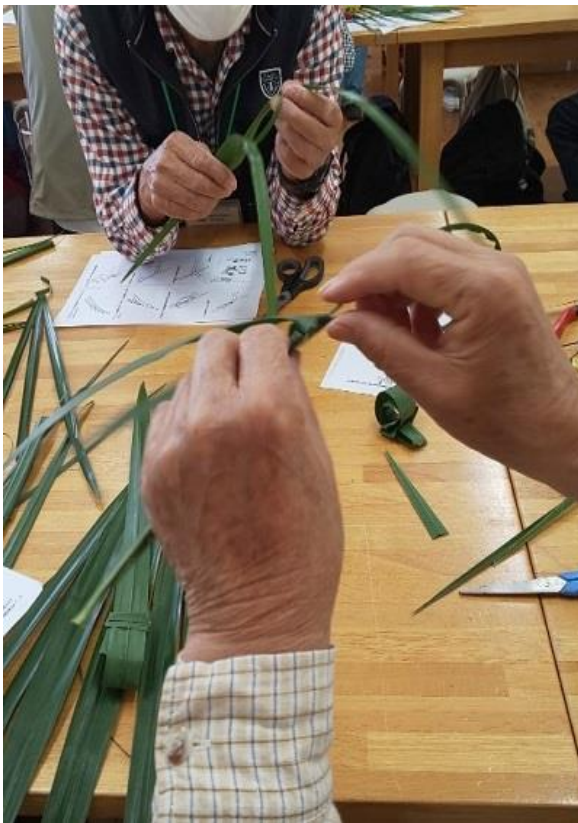


本をお持ちになった方はそれを見て作っていました。





カタツムリができてきました。
次はバッタです。少し難しくなります。



バッタが形になってきました。



これ足が付きだしましたが足の位置が少し違います。後ろ脚はもう少し後ろに付け替えないと。



エンゼルフISHUができてきました。

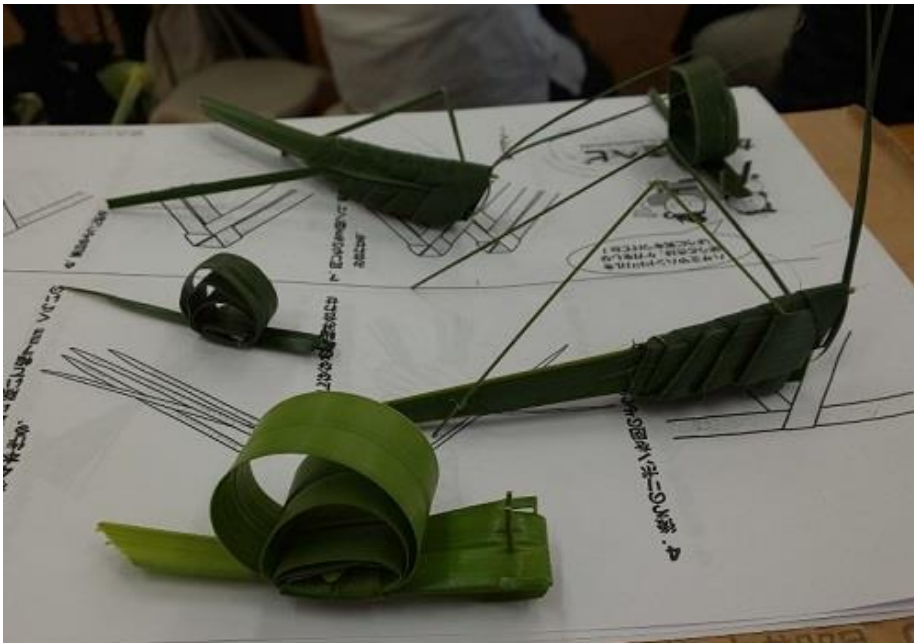
ひれとか細くしたら出来上がりますね。

これ蘭の葉でもできますよ。今回棕櫚だけでなくお家の欄の葉を持ってきてくださった人もいました。いつも誰か材料調達とかしてくれます。

棕櫚も朝早くから採取してきてくださいました。



色々並びました。



こんな風に台に飾ると素敵ですね。
もちろんこれは講師の方の作品です。



こんな風に自然の物を使って一年間色んなことをします。来月は草木染、その後竹の工作、ガラス玉、板や布を使った型染め、干支づくり、しめ縄づくり、花炭づくり等を予定しています。興味のある方は里山づくり隊に入隊して体験してください。
あくまでも甘樫丘の活動が中心の活動です。